

「子どもにだけはワクチンを絶対に打たせない!」

「おかしいじゃないか!」

「子どもにだけはワクチンを絶対に打たせない!」

この一点だけで全国の医師が自然発生的に集結。その夜、全国有志医師の会の第1回会議があった。

僕もその1人。そして、その夜、それが全国各ブロックの第1回会議で心がひとつになった。縁もゆかりもない医師たちと名前を出せない勤務医の匿名医師の会も。こんなおかしな事態に直面し、いてもたってもおられず立ち上がった医師たち。

「子どもにだけはワクチンを絶対に打たせない!」

昨年、北海道、東北で有志医師の会が立ち上がった。その後、そんな医師が全国で声を上げ始めた。

僕も関西地区の1人だ。白い目で見られている。でも、白い目で見られている

今の感染者の多くは2回ないし3回ワクチンを打っている。ワクチンが感染予防にはならないことは明白だ。一方、ワクチン後の死亡者や後遺症は増え続けている。

# 5 大声でつぶやく けったいな町医者

長尾クリニック院長・医学博士 長尾和宏



でも、白い目で見られている医師たちが全国規模で千人集結したら。いや、有志看護師の会と合わせて万単位の医療者が立ち上がったら。

## 子どもにだけはワクチンを絶対に打たせない!

4月になればオミクロンは収束し、皆ワクチンを忘れるだろう。しかし、多数の「ワクチン後遺症」の人だけが取り残されるはず。僕は、そこを見通している。1人も取り残したくない。

その夜、全国有志医師の会が立ち上がったことだけ、皆さんに伝えておこう。みんな背景はバラバラだけれど、